

令和4年度第2回神川町総合教育会議議事録

開催日時：令和4年11月30日(水) 午後4時11分～午後4時38分

開催場所：神川町役場2階第1会議室

出席者(構成員)

神川町長	櫻澤 晃
教育委員会教育長	福嶋 慶治
同 教育長職務代理	西村 享
教育委員会委員	中島 とも代
同 委員	川野 順也
同 委員	渡邊 孝広

事務局及び関係部署

副町長	金子 亨
総合政策課 課長	宮 穂高
生涯学習課 課長	福嶋 晃
町民福祉課 課長	山田 栄次
学務課 課長	齋藤 彰仁
同 指導主事	黒田 清子
同 指導主事	黒澤 正樹
同 課長補佐	須藤 早苗
同 主任	田村 充

1 開 会 16:11～ 学務課長

2 あいさつ 町 長

本日は忙しい中、ご出席いただき、ありがとうございます。日頃、教育委員の皆様には幼児から児童、生徒の教育や町の発展に努めていただいております、ありがとうございます。

小学校の適正規模・適正配置につきまして、口頭で意見をお聞きし、協議して参り、基本方針の(案)が出来ました。この(案)について、意見を出していただき、その後、議会や住民のみなさまに説明していきたいと思っております。よろしくお願いします。

3 確認事項

(1)神川町立小学校適正規模・適正配置に係る基本方針(案)について
(学務課長)

・基本方針(案)については11月30日午後3時から開催した定例教育委員会で承認されて

いると報告。

- ・承認の際、多少の修正があったため、配布してある資料の修正箇所の説明を行う。

(意見)

- ・方針(案)については、小学校の統廃合のものであるため、幼稚園のことは含まれてないと思うが、教育委員会が幼稚園も管轄しているため、「幼・小・中」と文言を入れておけば、将来的に良いと考えます。

(町長)

- ・ご意見はいただいております。しかし、他の市町村でも、幼稚園の統合、小学校の統合の方針は別に作成してあります。

(教育長)

- ・こども園につきましては、町民福祉課が管轄しているため、意見交換もやっていきたいと思っています。
- ・神川町立小学校適正規模・適正配置に係る基本方針(案)の今後のスケジュール(案)については、目安として作成したため、今後、修正もあると思われる。

(町長)

- ・住民への説明については来年、行っていきたい。

(教育長)

- ・学校区で一か所くらいで説明を行いたいと考えている。在校生の保護者だけでなく、地域住民のかたにも呼びかけ、説明を行いたいと考えている。

(学務課長)

- ・総合教育委員会で神川町立小学校適正規模・適正配置に係る基本方針(案)が承認されたということで良いか。

承認。

(2) (仮称) 幼保連携型認定こども園整備事業計画(案)について

(町長)

- ・神川幼稚園、青柳保育所の施設共、築40年を超えている。老朽化や耐震への課題がある。
- ・利用する子どもの数も減ってきている。神川幼稚園180人利用できるが利用は 1/3。青柳保育所の利用は 1/2 である。
- ・こども園の設置場所はを正式にどこにするか、意見を聞きたい。

(町民福祉課長)

意見交換会時、(仮称) 幼保連携型認定こども園整備事業計画(案)について報告を行った。それに伴い、今回、令和4年11月29日時点の令和5年4月1日保育所、幼稚園入所・入園申込者数の報告を行った。(第一希望状況である。)

- ・入所、入園の決定は2月下旬となり、町外施設については、他市町の入所調整もあるため時間がかかる状況である。
- ・設置場所として神川幼稚園の場所が理想と考えている。

(意見)

- ・神川幼稚園の現在の場所にこども園を設置するのはよいと思う。
- ・共働きをしている世帯には仕事に行く際、子どもを送るので、丹荘に1つ施設があるが、もう1つ施設が出来るなら、現在の幼稚園の場所にこども園を設置できれば、幼・小・中と一緒にになるのでよいのではないかと思います。
- ・現在の中学校の敷地に統合小学校ができ、現在の幼稚園のところに、こども園ができれば、一貫となり、良いと思う。

(町民福祉課長)

- ・0歳から1歳児を預けたいという希望が多くなっている。丹荘保育所もこれ以上申込が増えると定員がいっぱいとなっており、その状況から、やはり、受け皿をつくる必要がある。

(町長)

- ・渡瀬保育園の閉園の日はいつか。

(町民福祉課長)

- ・渡瀬保育園は令和6年3月を予定としている。

(教育長)

- ・認定こども園については企画会議にかけていく予定です。

(副町長)

- ・本日の会議でいろいろな意見を踏まえた上で、議会に丁寧に説明し、ご理解をいただき各地区で説明を行いたい。

4 その他

な し

5 閉会 学務課長

終了。